
静岡インターナショナル・エア・リゾート専門学校
ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

本校を卒業する人材は、英語を中心とした外国語教育とマナー教育をベースに、航空・観光・国際ビジネス業界などにおける、様々な接客サービスに関する専門知識や技能とプロ意識を持った人材育成が教育目標であり、学科コースごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- 専門職種に直結した知識・技能の習得と資格取得
- グローバル化社会に対応した、聞いて理解でき、話せる実践語学力
- 全ての仕事に通じるホスピタリティマインド（おもてなしの心）

エアライン学科客室乗務員コース
ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

客室乗務員には、「おもてなしの心」「感謝の心」など人として大切な「心」が求められ、日本のおもてなしを自然に提供するホスピタリティマインドの理解と主体的に実践できる能力を身につけることが必要となる。また、即戦力となる実践的な語学力を習得し、多様な文化や価値観を受け入れる柔軟性を養うことで他者と円滑なコミュニケーションの構築を図り、国際的な舞台で活躍することが求められる。機内という特別な空間で活躍するために必要な感性と精神力に基づく接客サービス力および知識技能を身につけることを目標とし、「航空知識・専門用語の習得」、「実務遂行力の習得と気づきの力の育成」、「マインドとキャリアの育成」を卒業の条件としている。

●航空知識・専門用語の習得

多岐に渡る航空業界全体の仕組みを理解し、スムーズに業務を遂行するための専門知識を習得し、航空機内でのサービス業務や保安業務に対応するための必須用語や語学を身につける。一連の業務を理解することで、現場での即戦力となり、お客様への正確な案内に繋げることができる。

●客室乗務員の実務遂行力の習得と気づきの力の育成

相手の立場に立ち自ら考え、進んで素早く最善の対応ができ、かつ周りの状況を把握しながら同時作業ができる柔軟性を持ち合わせている。研修、実践力習得の授業などを通して、オープンマインドなコミュニケーションを身につけ、お客様へ迅速かつホスピタリティ溢れるサービスを提供することができる。

●客室乗務員のマインドとキャリアの育成

常に冷静さを保ち、臨機応変にマインドをスイッチできる力を身につけたうえで、機械や AI ではない「人と人」のコミュニケーションを積極的にとることができる。また、業界の特性に応じた能力のみならず、キャリア形成に必要な基盤となる能力、基礎知識を習得している。

エアライン科グランドスタッフコース

ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

社会や世界情勢の影響を受ける空港という特別な場所でのグランドスタッフの業務は、時代と共に変化し続け常にアップデートが必要である。さらには、イレギュラーなどの問題を解決する臨機応変な判断力、機械やAIには真似のできないホスピタリティ精神あふれる接客スキル、そして世界中のお客様に対応するための円滑なコミュニケーション能力も求められる。これら複数の業務を同時にこなすマルチタスク能力を身につけることを目標とし、「航空知識・専門用語の習得」、「実務遂行力の習得と気づきの力の育成」、「マインドとキャリアの育成」を卒業の条件としている。

●航空知識・専門用語の習得

搭乗カウンターでの手続き、搭乗口、バゲージクレームなど空港の多岐に渡る業務の知識を習得し、その専門用語を用い業務を遂行することができる。特に渡航先の入国に関するルールをTIMATICから読み解き、カウンター業務の一連の流れを習得している。また、航空予約システムのスキルも習得することで、航空業界の一連の業務を理解し、お客様へのスムーズかつ正確な案内に繋げることができる。

●実務遂行力の習得と気づきの力の育成

相手の立場に立ち自ら進んで素早く最善の対応ができ、かつ周りの状況を把握しながら同時作業ができる柔軟性を持ち合わせている。さらにイレギュラー時

でも冷静に対処する力を身につけ、おかれている状況を瞬時に察し、お客様へ迅速かつホスピタリティ溢れるサービスを提供することができる。

●マインドとキャリアの育成

空港で日々起こる突発的な対応やイレギュラーに対し、常に冷静さを保ち、臨機応変にマインドをスイッチできる力を身につけている。また、難しい対応でも接客のプロフェッショナルとしてのプライドを持ち、「お客様に安心を与える」という機械やAIにはできないホスピタリティマインドを持ち合わせている。また、業界の特性に応じた能力のみならず、キャリア形成に必要な基盤となる能力、基礎知識を習得している。

総合観光サービス科

ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

旅行や観光という「非日常」を提供する場において多様化するニーズに応えるため、常に一歩以上先の対応と期待を超えるサービスを追求・提供し、幅広い分野でマルチに活躍できるスペシャリストを育成する。

●観光・旅行業界の幅広い知識の習得

旅行業法・約款、鉄道・航空・バス・宿泊の規則や運賃料金計算、観光地理などの「国内旅行で必要な基礎」から、出入国法令・国際航空運賃・観光英語などの「海外旅行も含めた応用」まで、『旅行を中心として関連する業界・職種の幅広い知識』を習得している。また、観光産業拡大と共に持続可能な地域づくりを支援・推進するための組織や機能についても理解している。

●的確な判断と迅速に対応できる実践応用力の習得

旅行&添乗業務ロールプレイングや企業連携・学外研修等の経験を通して視野を広げて実践力を磨き、現在と未来に起こりうる状況をいち早く察知し、『イレギュラー時でも迅速かつ的確に対応できるスキル』を習得している。また、デジタル化や多様化が進む中でも『お客様の希望・要望をしっかりと引き出して形にできるスキル』を習得している。

●プロフェッショナルマインドの習得

観光・旅行業界での実体験をもとに「現場で必要な力」を大切にした授業・研修や、自身のキャリアを考える授業を通して、『社会人として活躍するためのビジョンを描く』

ことができる。

また、「業界のプロフェッショナル」としての自覚・こだわり・熱意を持ち、どのような状況下でも『お客様が必要としているサービスを冷静に考え提供できるマインド』を習得している。

ホテル・ブライダル科

ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

訪日客の増加に合わせホテルは増え続けている一方で、ホテルやブライダルの仕事に対し情熱を持って取り組む若い人材は減少傾向にある。そのため、長期的に業界で活躍することができる人材を育成することは、業界としても喫緊の課題となっている。ホテル・ブライダル科では、この課題解決の糸口として「プロフェッショナルとしてのマインド育成」を教育の軸に、情熱を持って業務に取り組むことができる人材の育成を目標としている。ホテル・ブライダル業界の現場で生きる知識とスキルを、座学と実践を通してバランスよく学び、一人ひとりへのきめ細やかな個人指導等を受けることで、サービスのプロフェッショナルとしての実力だけでなく、それらを活かすためのマインドを育成することができる。これら、業界で活躍するためのマインド・知識・スキルの習得を卒業の条件としている。

●知識とスキルを活かす、プロフェッショナルマインドの習得

教員の実体験をもとに、実践力を大切に授業や、自身のキャリアを考える授業を通して、業界で活躍するビジョンを描くことができる。また、最も大切なプロフェッショナルとしてのこだわりや熱意を持ち、お客様のために考え、行動し、上質なサービスを提供できるマインドを保持している。

●あらゆるニーズに応えるための、高度な専門知識の習得

ホテル・ブライダル業界の歴史や職種、業務内容などの基礎から始まり、マネジメントやプロトコル（国際儀礼）などの応用まで、宿泊・料飲・宴会・ブライダル等に関する幅広い知識を習得している。また、これら専門知識を体系的に学ぶことで、業界全体を深く理解している。

●高い接客力を活かした、きめ細やかなスキルの習得

宿泊部門での接客や、料理・ドリンクのサービス、ブライダルの新規接客、プランニング業務などの基本から、カクテル作り、英語でのご案内などの応用まで幅広いスキルを習得している。さらに、実技やロールプレイ学習を通し、現場ですぐに実践できるオペ

レーションカを習得している。

グローバルビジネス科

ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

国や地域の枠組みを超えて、人や物、経済、情報などが世界規模で結びつき世界の一体化が進むグローバル社会において、確かな語学力と異文化理解力、国際ビジネスマナーを身に付けたグローバル人材の需要は高まり続けている。

グローバルビジネス科では「コミュニケーションのため」の語学の運用能力の養成を教育の基盤とし、異文化コミュニケーション力の素地となる世界の歴史、地理、文化についての深い教養を身に付けるとともに、世界のインフラを支える国際物流の知識の習得を目指す。

グローバル人材として活躍する上で必須である3つの目標スキル習得を卒業の条件としている。

●グローバル社会で運用できる高い語学力

語学力を活かし、グローバルに多様な業界で活躍することを意識し、言語のもつ文化的背景を学び、高い語彙力、表現力を身に付ける。TOEIC® Listening & Reading Test や TOEIC® Speaking Test など世界共通の英語資格の取得に向けた学習を通し、実際の職業の場で実践的に正しく運用できる語学力を身に付ける。あらゆる場面において語学の知識をもって外国語によるコミュニケーションができる。

●国際ビジネス知識・プレゼンテーションスキル

国際間ビジネスにおいて必要とされる国際地理や国際貿易の知識を習得する。実践的な通関関連実務を学び、国家資格である通関士の取得につながる基礎知識を身に付ける。国際社会におけるさまざまなテーマについて自ら情報を収集・選択し、分析して活用することができる。自ら考え、主体的に取り組み、日本語または英語により自らの意見をわかりやすく伝えられるプレゼンテーションスキルを磨く。

●自他国の比較を通じた異文化理解力の習得

日本文化の歴史や変遷を学び、グローバル社会における自己のアイデンティティとなる素地を獲得する。世界各国の歴史・文化・宗教およびビジネス慣習などを比較研究して学び、異文化への多角的な視点を養う。開かれたマインドと多文化共生の意識をもち、国際的なホスピタリティスキルと高い語学力を異文化コミュニケーションに活かし、グローバルに活躍できる。

コンシェルジュ科

ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

接客接客業界では、日本が世界に誇るホスピタリティを、具体的に案内や提案、販売に活かし、お客様の記憶に残る上質なおもてなしを提供している。それは、目には見えずとも確かに心で感じ得る「人にしか出来ない仕事」としてその価値が再認識され、国内外からも注目される業界の一つとして挙げられる。コンシェルジュ科では、接客の第一歩である第一印象を磨き、一人ひとりの魅力を引き出すことでセルフブランディングを確立し、心を動かす接客サービスのための「気づきの感度」醸成を通じて、「会いたくなる」おもてなしのスペシャリスト育成を目標とする。この目標を実現するために、実際の接客業務に即した「広範な接客実践力」、お客様お一人おひとりに合わせたご案内やご提案を提供する上で不可欠となる「個別最適型提案力」、好感を生む第一印象に繋がる「ホスピタリティマインド」から構成される3つの学びの習得を卒業条件としている。

●広範な接客実践力

おもてなし人材育成に携わる専門企業との緊密な教育連携を通して、日本を代表する、ハイレベル且つ上質な対応が求められる多様な職種への幅広い理解と実践力習得を目的とした授業及び研修を行う。豊かな語彙から生まれる個々の解釈を活かした幅広い表現力の醸成を通し、お客様に唯一無二の価値を感じていただけるおもてなしを提供できる。

●個別最適型提案力

お客様の多岐にわたるご要望に応えるだけでなく、それぞれが持つ潜在的なご要望をも汲み取り、お客様お一人おひとりに合わせたご案内やご提案をオーダーメイドで提供するため、洞察力、質問力、判断力習得のための授業を行う。お客様のおかれた状況やその場のシチュエーションを見極め、ご要望を汲み、適切な行動に繋げることで、個々に最適な提案ができる。

●ホスピタリティマインド

接客の要とも言える、好感度の高いファーストコンタクトを育むため、お客様と想いを共有することのできる「アサーティブ・コミュニケーション」力、茶道・華道・着付けの日本の伝統文化学習を通じた日本のマナー・おもてなしの「こころ」、グローバル知識に基づいた「異文化接客力」を3つの柱とした授業を行う。また、お客様の喜びを模索し、日々新たなものを生み出そうとする多角的な視点と、ホスピタリティマインドに根差した創造力を以て行動ができる。

国際ホスピタリティ科

ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

現代社会では、国籍を問わず、国内外で活躍できる人材が広く求められている。そこで、国際ホスピタリティ科では、しっかりとしたマナーを身に付け、社会でグローバルに活躍できる人材育成を目指している。そのために、語学力、マナーの習得、サービス業界で必要とされる知識、技能の習得を卒業条件としている。

●日本文化の理解と高い日本語力の習得

日本人の物事に対する考え方や行動様式などの社会通念、日本文化の知識を身に付け、理解している。また、日本社会で生活し、仕事をしていく上で必要な日本語力を付け、職場で円滑に業務を遂行できる力を習得している。

●社会人として必要なスキルと専門技能の習得

敬語表現や言葉遣い、パソコンのスキル等、社会人として必要とされる力を身に付けている。また、専門の授業において、即戦力として仕事で活かすことができる知識と技能を習得している。

●サービス業界で必要なおもてなしの心の習得

サービス業界で求められる考え方や身だしなみ、立ち居振る舞いなどのマナーについて学び、プロフェッショナルとしてのホスピタリティのマインドを身に付け、お客様に適切な対応とサービスを提供することができる。